

4 予算要求及び査定の状況（議案第1号～第15号）

（1） 会計別一覧

（単位：千円）

会 計 名	補正前の額	要求額	財政局長査定	市長査定	補正額	
一 般 会 計	541,346,482	△ 13,713,510	△ 13,714,654	△ 13,714,654	△ 13,714,654	
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	135,005,545	△ 6,630,016	△ 6,630,016	△ 6,630,016	△ 6,630,016
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	22,062,641	△ 43,226	△ 43,226	△ 43,226	△ 43,226
	介 護 保 険 事 業	84,023,741	△ 24,000	△ 24,000	△ 24,000	△ 24,000
	母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業	96,350				
	食 肉 中 央 卸 売 市 場 及 び と 畜 場 事 業	363,500				
	用 地 先 行 取 得 事 業	3,091,000	△ 758	△ 758	△ 758	△ 758
	大 宮 駅 西 口 都 市 改 造 事 業	2,255,000	△ 18,474	△ 18,474	△ 18,474	△ 18,474
	東 浦 和 第 二 土 地 区 画 整 理 事 業	1,898,000	△ 384,453	△ 384,453	△ 384,453	△ 384,453
	浦 和 東 部 第 一 特 定 土 地 区 画 整 理 事 業	2,763,000	△ 636,633	△ 636,633	△ 636,633	△ 636,633
	南 与 野 駅 西 口 土 地 区 画 整 理 事 業	1,043,000	△ 126,875	△ 126,875	△ 126,875	△ 126,875
	指 扇 土 地 区 画 整 理 事 業	839,000	△ 240,806	△ 240,806	△ 240,806	△ 240,806
	江 川 土 地 区 画 整 理 事 業	417,000	△ 698	△ 698	△ 698	△ 698
	南 平 野 土 地 区 画 整 理 事 業	19,000				
	大 門 下 野 田 特 定 土 地 区 画 整 理 事 業	226,000	△ 45,964	△ 45,964	△ 45,964	△ 45,964
	公 債 管 理	86,107,000	△ 509,852	△ 509,852	△ 509,852	△ 509,852
	計	340,209,777	△ 8,661,755	△ 8,661,755	△ 8,661,755	△ 8,661,755
	企 業 会 計	水 道 事 業	45,161,438	△ 816,252	△ 816,252	△ 816,252
病 院 事 業		24,079,034				
下 水 道 事 業		54,447,634	△ 3,362,147	△ 3,362,147	△ 3,362,147	△ 3,362,147
計		123,688,106	△ 4,178,399	△ 4,178,399	△ 4,178,399	△ 4,178,399
合 計	1,005,244,365	△ 26,553,664	△ 26,554,808	△ 26,554,808	△ 26,554,808	

(2) 款別一覧(一般会計)

(歳入)

(単位：千円)

款	補正前の額	要求額	財政局長査定	市長査定	補正額
1 市 税	231,449,903	570,000	570,000	570,000	570,000
2 地 方 譲 与 税	2,809,001	150,000	150,000	150,000	150,000
3 利 子 割 交 付 金	164,000	150,000	150,000	150,000	150,000
4 配 当 割 交 付 金	1,280,000				
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,292,000				
6 分 離 課 税 所 得 割 交 付 金	284,000				
7 道 府 県 民 税 所 得 割 臨 時 交 付 金	30,371,000	△ 276,797	△ 276,797	△ 276,797	△ 276,797
8 地 方 消 費 税 交 付 金	18,761,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000	1,300,000
9 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	71,000				
10 自 動 車 取 得 税 交 付 金	909,001	400,000	400,000	400,000	400,000
11 軽 油 引 取 税 交 付 金	6,234,001	200,000	200,000	200,000	200,000
12 地 方 特 例 交 付 金	1,028,000	297,871	297,871	297,871	297,871
13 地 方 交 付 税	6,777,000	564,378	564,378	564,378	564,378
14 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	346,000				
15 分 担 金 及 び 負 担 金	3,819,267	△ 13,235	△ 13,235	△ 13,235	△ 13,235
16 使 用 料 及 び 手 数 料	8,542,045	△ 22,883	△ 22,883	△ 22,883	△ 22,883
17 国 庫 支 出 金	91,533,658	△ 4,719,401	△ 4,719,401	△ 4,719,401	△ 4,719,401
18 県 支 出 金	20,498,331	△ 122,380	△ 122,380	△ 122,380	△ 122,380
19 財 産 収 入	1,533,462	△ 387,171	△ 387,171	△ 387,171	△ 387,171
20 寄 附 金	224,001				
21 繰 入 金	17,321,345	△ 6,387,334	△ 6,388,478	△ 6,388,478	△ 6,388,478
22 繰 越 金	2,380,402				
23 諸 収 入	29,766,065	△ 135,534	△ 135,534	△ 135,534	△ 135,534
24 市 債	63,952,000	△ 5,281,024	△ 5,281,024	△ 5,281,024	△ 5,281,024
歳 入 合 計	541,346,482	△ 13,713,510	△ 13,714,654	△ 13,714,654	△ 13,714,654

(歳出)

(単位：千円)

款	補正前の額	要求額	財政局長査定	市長査定	補正額
1 議 会 費	1,696,292	△ 11,944	△ 11,944	△ 11,944	△ 11,944
2 総 務 費	46,592,188	△ 568,686	△ 568,686	△ 568,686	△ 568,686
3 民 生 費	194,211,486	△ 329,526	△ 330,670	△ 330,670	△ 330,670
4 衛 生 費	37,454,656	△ 301,953	△ 301,953	△ 301,953	△ 301,953
5 労 働 費	397,926	△ 50,817	△ 50,817	△ 50,817	△ 50,817
6 農 林 水 産 業 費	1,766,268	△ 12,778	△ 12,778	△ 12,778	△ 12,778
7 商 工 費	15,490,834	△ 145,951	△ 145,951	△ 145,951	△ 145,951
8 土 木 費	81,568,201	△ 10,830,247	△ 10,830,247	△ 10,830,247	△ 10,830,247
9 消 防 費	17,303,634	△ 246,970	△ 246,970	△ 246,970	△ 246,970
10 教 育 費	94,248,442	△ 910,432	△ 910,432	△ 910,432	△ 910,432
11 災 害 復 旧 費	5				
12 公 債 費	50,416,550	△ 304,206	△ 304,206	△ 304,206	△ 304,206
13 予 備 費	200,000				
歳 出 合 計	541,346,482	△ 13,713,510	△ 13,714,654	△ 13,714,654	△ 13,714,654

(3) 事務事業別の要求と査定経過

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 職員人件費（職員課）外7事業			補正額	△ 302,100
局/部/課	総務局/人事部/職員課外7課所		〔要求と査定経過〕	
款	2、3、7～10款 総務費、民生費、商工費～教育費	予算書P. 43～87	要求	△ 302,100
＜事業の目的・内容＞ 職員に対して、給料等を適切に支給します。			財政局長	△ 302,100
			市長	△ 302,100
＜補正の目的・内容＞ 当初予算に計上していない勧奨退職・普通退職等に係る退職手当や職員構成の変動等に伴う増減額を補正するとともに、特別会計の一部において不用額が生じるため、特別会計への繰出金について、補正を行うものです。			査定区分	A
			補正前予算額	—
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 公有財産管理事業			補正額	2,873
局/部/課	財政局/財政部/資産活用課		繰越明許費の追加	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/8目 財産管理費	予算書P. 45	〔要求と査定経過〕	
＜事業の目的・内容＞ 公有財産の取得・管理・処分を適正に行い、効果的な財産の運用を図ります。			要求	2,873
			財政局長	2,873
			市長	2,873
＜補正の目的・内容＞ 平成29年11月2日に田島10丁目市有地(田島臨時グラウンド)内の法面の一部が崩れたため、その原因を調査し、復旧に係る設計書を作成する経費について、補正を行うものです。			査定区分	A
			補正前予算額	146,488
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 交通安全施設設置及び維持管理事業			補正額	67,000
局/部/課	市民局/市民生活部/市民生活安全課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	2款 総務費/1項 総務管理費/12目 交通安全費	予算書P. 45	要求	67,000
＜事業の目的・内容＞ 交通事故防止を図るための公衆街路灯、道路反射鏡や路面表示などの各種交通安全施設を設置するとともに、維持管理を行います。			財政局長	67,000
			市長	67,000
＜補正の目的・内容＞ 公衆街路灯等の電気料金について、燃料費調整額が当初の見込みを上回っており、予算の不足が見込まれるため、補正を行うものです。			査定区分	A
			補正前予算額	842,448
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 自立支援給付等事業			補正額	928,343
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害支援課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/2目 障害者福祉費	予算書P. 57	要求	928,343
＜事業の目的・内容＞ 障害者総合支援法に基づく自立支援給付、児童福祉法に基づく障害児通所給付等を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。			財政局長	928,343
			市長	928,343
＜補正の目的・内容＞ 平成29年度の扶助費支出が当初の見込みを上回っており、予算の不足が見込まれるため、介護給付費等支給事業等に係る経費について、補正を行うものです。			査定区分	A
			補正前予算額	21,095,905
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 障害者施設整備事業		補正額	11,542
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害政策課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/2項 障害者福祉費/3目 障害者福祉施設費 予算書P. 57	要求	11,542
<事業の目的・内容> 障害者福祉施設の整備を通じて、利用者の安全を確保するとともに、安定的な障害福祉サービスの提供を図ります。		財政局長	11,542
		市長	11,542
<補正の目的・内容> 障害者支援施設の災害復旧に係る費用の一部を補助することで、安定的な障害福祉サービスの提供を図るため、補正を行うものです。		査定区分	A
		補正前予算額	634,070
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 特定教育・保育施設等運営事業		補正額	150,012
局/部/課	子ども未来局/幼児未来部/保育課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/4項 児童福祉費/3目 児童福祉施設費 予算書P. 59	要求	151,156
<事業の目的・内容> 特定教育・保育施設(私立認可保育所、認定こども園、私立幼稚園)及び特定地域型保育事業(小規模保育等)の安定した運営及び入所児童の処遇向上を図るため、保育の実施に係る経費の給付及び多様な保育ニーズに対応した各種補助事業に係る経費の助成を行います。		財政局長	150,012
		市長	150,012
<補正の目的・内容> 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の安定した運営及び入所児童の処遇向上を図るため、保育の実施に係る経費の給付及び多様な保育ニーズに対応した各種補助事業に係る経費の助成を行います。		査定区分	B
		補正前予算額	21,702,770
査定の考え方 要求内容について適正と認められるため、事業費を精査した上で、補正予算に計上しました。			
事務事業名 生活保護事業		補正額	37,629
局/部/課	保健福祉局/福祉部/生活福祉課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/5項 生活保護費/2目 扶助費 予算書P. 61	要求	37,629
<事業の目的・内容> 生活保護法等に基づき、生活に困窮する者に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに自立を助長します。また、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進並びに永住帰国した中国残留邦人等及び特定配偶者の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。		財政局長	37,629
		市長	37,629
<補正の目的・内容> 平成23年度、平成24年度及び平成25年度に国から交付された負担金に超過交付が生じたため、当該超過交付分を償還する経費について、補正を行うものです。		査定区分	A
		補正前予算額	36,107,032
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
事務事業名 国民健康保険事業特別会計繰出金		補正額	120,635
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	〔要求と査定経過〕	
款/項/目	3款 民生費/8項 国民健康保険費/1目 国民健康保険費 予算書P. 61	要求	120,635
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。		財政局長	120,635
		市長	120,635
<補正の目的・内容> 国民健康保険事業特別会計において、当初の見込みに対し、保険基盤安定負担金の算定基礎となる軽減対象の被保険者数が上回った一方、事務費等が下回ったため、一般会計からの繰出金について、補正を行うものです。		査定区分	A
		補正前予算額	7,894,904
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名 精神保健福祉事業（精神保健課）			補正額	21,000
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/1目 保健衛生総務費	予算書P. 63	要求	21,000
<事業の目的・内容> 市民の精神障害者への理解を深めるとともに、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図り、自立した地域生活が継続できることを目的とします。			財政局長	21,000
			市長	21,000
			査定区分	A
<補正の目的・内容> 精神保健福祉法に基づく扶助費(措置入院費公費負担金)が当初の見込みを上回っており、予算の不足が見込まれるため、必要となる経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	146,136
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 予防接種事業			補正額	125,321
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課		〔要求と査定経過〕	
款/項/目	4款 衛生費/1項 保健衛生費/2目 予防費	予算書P. 63	要求	125,321
<事業の目的・内容> 感染症の発生及びまん延を予防するため、予防接種を個別接種で実施します。			財政局長	125,321
			市長	125,321
			査定区分	A
<補正の目的・内容> 予防接種事業において、接種数が当初の見込みを上回っており、予算の不足が見込まれるため、必要となる経費について、補正を行うものです。			補正前予算額	3,208,761
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 道路維持事業			補正額	80,000
局/部/課	建設局/土木部/道路環境課		繰越明許費の追加	
款/項/目	8款 土木費/2項 道路橋りょう費/2目 道路維持費	予算書P. 71	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 道路パトロールや市民からの通報に基づき、舗装や道路附属物などの損傷箇所を修繕することにより、安心・安全で快適な道路環境を維持します。 また、スマイルロード整備事業においては、沿道の方々からの申請に基づき道路の整備を進めます。			要求	80,000
			財政局長	80,000
			市長	80,000
<補正の目的・内容> 安心・安全で快適な道路環境を維持するため、老朽化した舗装の修繕や歩道内の改修等、緊急で修繕が必要な箇所の工事を行うため、必要となる経費について、補正を行うものです。			査定区分	A
			補正前予算額	5,284,393
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名 小学校営繕事業			補正額	238,395
局/部/課	教育委員会事務局/管理部/学校施設課		繰越明許費の追加	
款/項/目	10款 教育費/2項 小学校費/4目 学校建設費	予算書P. 81	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 良好な学習環境を確保するために、小学校の老朽化した校舎等の改修を行います。また、「さいたま市学校施設リフレッシュ基本計画」を推進します。			要求	238,395
			財政局長	238,395
			市長	238,395
<補正の目的・内容> 大谷小学校は運動場が狭いので屋外教育環境の整備を図る必要があり、隣地の地権者から売却の意思表示があったこと、また、本太小学校は運動場の一部を借用しており、地権者からの売却希望があったことから、当該用地取得のため補正を行うものです。			査定区分	A
			補正前予算額	1,632,145
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計：継続費)

(単位：千円)

事業名 (仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業外7事業

継続費の変更

局/部/課 子ども未来局/子ども育成部/子ども総合センター開設準備室外5課所

〔要求と査定経過〕

予算書P.10 3、4、8、9款 民生費、衛生費、土木費、消防費

要求 —

<事業の目的・内容>
継続費の変更を行うものです。

財政局長 —

市長 —

(一般会計：継続費変更)

(単位：千円)

款	項	局名	課所室名	事業名	年度	年割額	左の財源内訳										
							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源						
3	4	子ども未来局	子ども総合センター開設準備室	(仮称)さいたま市子ども総合センター整備事業	27	補正前	134,117	2,956	0	123,800	0	7,361					
						補正後	134,117	2,956	0	123,800	0	7,361					
					28	補正前	1,820,901	49,469	0	1,316,400	0	455,032					
						補正後	1,820,901	49,469	0	1,316,400	0	455,032					
					29	補正前	3,666,235	78,478	0	2,548,100	0	1,039,657					
						補正後	3,496,395	89,066	0	2,540,700	0	866,629					
<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。					計	補正前	5,621,253	130,903	0	3,988,300	0	1,502,050					
						補正後	5,451,413	141,491	0	3,980,900	0	1,329,022					
3	4	子ども未来局	保育課	曲本保育園	28	補正前	124,596	0	0	99,600	0	24,996					
						補正後	124,596	0	0	99,600	0	24,996					
					29	補正前	311,487	0	0	249,100	62,387	0					
						補正後	293,511	0	0	234,800	58,711	0					
					<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。					計	補正前	436,083	0	0	348,700	62,387	24,996
											補正後	418,107	0	0	334,400	58,711	24,996
4	1	保健福祉局	高等看護学院	高等看護学院解体事業	28	補正前	54,000	0	0	40,500	0	13,500					
						補正後	54,000	0	0	40,500	0	13,500					
					29	補正前	216,000	0	0	194,400	0	21,600					
						補正後	89,472	0	0	0	0	89,472					
					<補正理由> 積算内容の変更による減額及び契約差額により不用額が生じたため。					計	補正前	270,000	0	0	234,900	0	35,100
											補正後	143,472	0	0	40,500	0	102,972
8	3	建設局	下水処理センター	南下新井汚水処理場施設再構築事業	27	補正前	61,316	0	0	45,800	0	15,516					
						補正後	61,316	0	0	45,800	0	15,516					
					28	補正前	131,572	0	0	98,600	0	32,972					
						補正後	131,572	0	0	98,600	0	32,972					
					29	補正前	5,000	0	0	3,700	0	1,300					
						補正後	1,944	0	0	1,400	0	544					
<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。					計	補正前	197,888	0	0	148,100	0	49,788					
						補正後	194,832	0	0	145,800	0	49,032					
8	7	建設局	住宅政策課	市営峰岸住宅建替事業	27	補正前	94,280	42,390	0	51,800	0	90					
						補正後	94,280	42,390	0	51,800	0	90					
					28	補正前	2,065,082	507,046	0	1,558,000	0	36					
						補正後	2,065,082	507,046	0	1,558,000	0	36					
					29	補正前	381,079	171,486	0	209,500	0	93					
						補正後	378,887	311,652	0	67,200	0	35					
<補正理由> 外構計画の見直しによる減額及び契約差額により不用額が生じたため。					計	補正前	2,540,441	720,922	0	1,819,300	0	219					
						補正後	2,538,249	861,088	0	1,677,000	0	161					
8	7	建設局	住宅政策課	市営道祖土戸崎団地設計事業	28	補正前	22,769	7,528	0	15,200	0	41					
						補正後	22,769	7,528	0	15,200	0	41					
					29	補正前	53,127	23,907	0	29,200	0	20					
						補正後	36,947	16,222	0	20,700	0	25					
					<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。					計	補正前	75,896	31,435	0	44,400	0	61
											補正後	59,716	23,750	0	35,900	0	66
9	1	消防局	消防施設課	消防局庁舎予防保全事業	28	補正前	223,852	0	0	167,800	56,052	0					
						補正後	223,852	0	0	167,800	56,052	0					
					29	補正前	522,320	0	0	391,700	130,620	0					
						補正後	340,965	0	0	255,500	85,465	0					
					<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。					計	補正前	746,172	0	0	559,500	186,672	0
											補正後	564,817	0	0	423,300	141,517	0
9	1	消防局	消防施設課	岩槻消防署庁舎移転設計事業	28	補正前	27,711	0	0	0	0	27,711					
						補正後	27,711	0	0	0	0	27,711					
					29	補正前	64,659	0	0	48,400	0	16,259					
						補正後	40,869	0	0	30,600	0	10,269					
					<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。					計	補正前	92,370	0	0	48,400	0	43,970
											補正後	68,580	0	0	30,600	0	37,980

補正前予算額 —

査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計：継続費)

(単位：千円)

事業名 柏崎分団車庫建替事業外5事業											継続費の変更								
局/部/課 消防局/総務部/消防施設課外2課											〔要求と査定経過〕								
予算書P. 10、11 9、10款 消防費、教育費											要求								
<事業の目的・内容> 継続費の変更を行うものです。											財政局長								
(一般会計：継続費変更)											市長								
(単位：千円)											査定区分								
款	項	局名	課所室名	事業名	年度	年割額	左の財源内訳					A							
							国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源								
9	1	消防局	消防施設課	柏崎分団車庫建替事業	28	補正前	44,075	0	0	44,000	0	75	補正前予算額	-					
					補正後	44,075	0	0	44,000	0	75								
					29	補正前	18,889	0	0	18,800	0	89							
					補正後	17,010	0	0	17,000	0	10								
					<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。		計	補正前	62,964	0	0	62,800			0	164			
					補正後	61,085	0	0	61,000	0	85								
10	2	教育委員会事務局	学校施設課	与野本町小学校複合施設設計事業	28	補正前	46,250	0	0	0	0	46,250			-				
					補正後	46,250	0	0	0	0	46,250								
					29	補正前	69,373	0	0	0	0	69,373							
					補正後	54,373	0	0	0	0	54,373								
					<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。		計	補正前	115,623	0	0	0				0	115,623		
					補正後	100,623	0	0	0	0	100,623								
10	2	教育委員会事務局	学校施設課	新設美園地区小学校設計事業	27	補正前	15,617	0	0	0	0	15,617	-						
					補正後	15,617	0	0	0	0	15,617								
					28	補正前	124,934	0	0	0	0	124,934							
					補正後	124,934	0	0	0	0	124,934								
					29	補正前	15,616	0	0	0	0	15,616							
					補正後	0	0	0	0	0	0								
					<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。		計	補正前	156,167	0	0	0		0	156,167				
					補正後	140,551	0	0	0	0	140,551								
					10	2	教育委員会事務局	学校施設課	仲町小学校板受室設置及び給食室解体事業	28	補正前	34,430		0	0	25,800	0	8,630	-
										補正後	34,430	0		0	25,800	0	8,630		
										29	補正前	6,610		0	0	4,900	0	1,710	
										補正後	3,514	0		0	2,600	0	914		
<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。		計	補正前	41,040						0	0	30,700	0	10,340					
補正後	37,944	0	0	28,400						0	9,544								
10	3	教育委員会事務局	学校施設課	新設美園地区中学校設計事業	27	補正前	16,341	0	0	0	0	16,341	-						
					補正後	16,341	0	0	0	0	16,341								
					28	補正前	130,725	0	0	0	0	130,725							
					補正後	130,725	0	0	0	0	130,725								
					29	補正前	16,341	0	0	0	0	16,341							
					補正後	0	0	0	0	0	0								
<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。		計	補正前	163,407	0	0	0	0	163,407										
補正後	147,066	0	0	0	0	147,066													
10	6	教育委員会事務局	文化財保護課	見沼通船堀(東縁)再整備事業	28	補正前	170,188	85,094	0	63,800	0	21,294		-					
					補正後	170,188	85,094	0	63,800	0	21,294								
					29	補正前	180,284	90,142	0	67,600	0	22,542							
					補正後	161,428	54,039	0	80,500	0	26,889								
					<補正理由> 契約差額により不用額が生じたため。		計	補正前	350,472	175,236	0	131,400	0		43,836				
					補正後	331,616	139,133	0	144,300	0	48,183								
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。																			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計：繰越明許費)

(単位：千円)

事業名 さいたまシティカップ開催事業外9事業						繰越明許費の追加		
局/部/課 スポーツ文化局/スポーツ部/スポーツ振興課外6課所						〔要求と査定経過〕		
予算書P. 12 2、3、4、6、8款 総務費、民生費、衛生費、農林水産業費、土木費						要求 —		
＜事業の目的・内容＞ 繰越明許費の追加を行うものです。						財政局長 —		
(一般会計：繰越明許費追加) (単位：千円)						市長 —		
款	項	事業名	局名	課所名	金額	査定区分	A	
2	総務費	2 企画費	さいたまシティカップ開催事業	スポーツ文化局	スポーツ振興課	40,000	補正前予算額	—
＜繰越理由＞ 対戦チームとの調整が難航し、年度内の開催が見込めないため。								
3	民生費	2 障害者福祉費	障害者施設整備事業	保健福祉局	障害政策課	634,070		
＜繰越理由＞ 障害者(児)施設等整備費補助金について、事業者の施設整備に係る手続に不測の日数を要したことにより年度内の事業完了が困難となったことから、年度内の補助金交付が見込めないため。								
4	衛生費	1 保健衛生費	火葬場周辺環境整備事業	保健福祉局	大宮聖苑管理事務所	4,320		
＜繰越理由＞ 市道22485号線(南ルート)の整備に伴う軟弱地盤対策工事設計について、地中にある送水管を傷めない施工方法の検討に不測の日数を要したため。								
4	衛生費	2 清掃費	桜環境センター運営管理事業	環境局	環境施設管理課	7,862		
＜繰越理由＞ 桜環境センター建設に伴う自治会集会所の設計について、地元調整に不測の日数を要したため。								
6	農林水産業費	1 農業費	農業環境整備事業	経済局	農業環境整備課	74,820		
＜繰越理由＞ 水路整備工事等について、地権者及び関係行政機関との調整、協議に不測の日数を要したため。								
8	土木費	2 道路橋りょう費	道路維持事業	建設局	道路環境課	965,903		
＜繰越理由＞ スマイルロード整備工事及び道路修繕工事について、道路占用者及び地権者等との調整に不測の日数を要したため。								
8	土木費	2 道路橋りょう費	道路整備事業	建設局	道路環境課	206,196		
＜繰越理由＞ 暮らしの道路整備工事等について、地権者及び河川管理者等との調整に不測の日数を要したため。								
8	土木費	2 道路橋りょう費	橋りょう維持事業	建設局	道路環境課	778,855		
＜繰越理由＞ 橋りょう耐震化工事及び橋りょう修繕工事について、河川管理者及び鉄道事業者との調整に不測の日数を要したため。								
8	土木費	2 道路橋りょう費	交通安全施設整備事業	建設局	道路環境課	1,360,323		
＜繰越理由＞ 電線共同溝整備工事及び歩道整備工事等について、道路占用者及び地権者等との調整に不測の日数を要したため。								
8	土木費	3 河川費	河川改修事業	建設局	河川課	992,500		
＜繰越理由＞ 普通河川宝来川改修工事等について、他企業占用者及び地権者等との調整に不測の日数を要したため。								
査定の考え方						要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計：繰越明許費)

(単位：千円)

事業名 交通バリアフリー推進事業外9事業						繰越明許費の追加		
局/部/課 都市局/都市計画部/交通政策課外6課所						〔要求と査定経過〕		
予算書P.12 8款 土木費						要求 —		
＜事業の目的・内容＞ 繰越明許費の追加を行うものです。						財政局長 —		
(一般会計：繰越明許費追加) (単位：千円)						市長 —		
款	項	事業名	局名	課所名	金額	査定区分	A	
8	4	都市計画費	交通バリアフリー推進事業	都市局	交通政策課	30,000	補正前予算額	—
＜繰越理由＞ 交通バリアフリー化設備補助金について、鉄道事業者の工事着手が遅れたことにより年度内の事業完了が困難となったことから、年度内の補助金交付が見込めないため。								
8	4	都市計画費	バス対策事業	都市局	交通政策課	1,450		
＜繰越理由＞ 東岩槻駅北口バス停留所の上家の設計業務について、警察や埋設事業者等との調整に不測の日数を要したため。								
8	4	都市計画費	まちづくり推進事業	都市局	与野まちづくり事務所	35,627		
＜繰越理由＞ 南与野駅南通り線の用地購入、建物等移転補償及び高沼用水路西縁ポンプ交換工事について、地権者との調整に不測の日数を要したため。								
8	4	都市計画費	七里駅舎改修事業	都市局	区画整理支援課	11,000		
＜繰越理由＞ 七里駅橋上駅舎化及び自由通路の基本設計業務について、鉄道事業者等との協議に不測の日数を要したため。								
8	4	都市計画費	大和田駅北口周辺まちづくり推進事業	都市局	区画整理支援課	22,000		
＜繰越理由＞ 大和田駅北口周辺整備に関する方針検討等業務等について、地元調整や鉄道事業者との協議に不測の日数を要したため。								
8	4	都市計画費	西大宮駅周辺まちづくり推進事業	都市局	日進・指扇周辺まちづくり事務所	7,506		
＜繰越理由＞ 指扇中央通線交差点設計等業務について、警察との調整に、また、西大宮駅南口公衆トイレ工事について、電気事業者との調整に不測の日数を要したため。								
8	4	都市計画費	日進駅周辺まちづくり推進事業	都市局	日進・指扇周辺まちづくり事務所	105,161		
＜繰越理由＞ 日進七夕通りについて、電線共同溝整備に係る道路占有者との調整に不測の日数を要したため。								
8	4	都市計画費	さいたま新都心賑わい創出事業	都市局	都心整備課	265,480		
＜繰越理由＞ 北袋町1丁目地区の鉄塔移設について、近接工事との調整に不測の日数を要したため。								
8	4	都市計画費	大宮駅周辺地域戦略ビジョン推進事業	都市局	大宮駅東口まちづくり事務所	3,419,566		
＜繰越理由＞ 大宮駅東口大門町2丁目中地区第一種市街地再開発事業において、設計及び工事費の調整に、また、氷川緑道西通線整備推進事業について、地権者等との調整に不測の日数を要したため。								
8	4	都市計画費	大宮駅西口まちづくり推進事業	都市局	大宮駅西口まちづくり事務所	148,603		
＜繰越理由＞ 市街地再開発事業等において、地権者との調整に、また、大宮駅西口第五地区まちづくり推進事業におけるまちづくり方針の検討について、警察等との調整に不測の日数を要したため。								
査定の考え方						要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計：繰越明許費)

(単位：千円)

事業名 鉄道高架推進事業外8事業						繰越明許費の追加	
局/部/課 都市局/都心整備部/浦和駅周辺まちづくり事務所外6課所						〔要求と査定経過〕	
予算書P. 12、13 8、9、10款 土木費、消防費、教育費						要求	—
＜事業の目的・内容＞ 繰越明許費の追加を行うものです。						財政局長	—
						市長	—
(一般会計：繰越明許費追加) (単位：千円)						査定区分	A
款	項	事業名	局名	課所名	金額	補正前予算額	
8	4	都市計画費 鉄道高架推進事業	都市局	浦和駅周辺まちづくり事務所	250,000	—	
＜繰越理由＞ 浦和駅西口駅前広場の現場復旧について、鉄道事業者との協議に不測の日数を要したため。							
8	4	都市計画費 都市公園等管理事業	都市局	都市公園課	25,199		
＜繰越理由＞ 前地1丁目第一公園外9公園において、地元調整に不測の日数を要したため。							
8	4	都市計画費 都市公園等整備事業	都市局	都市公園課	294,874		
＜繰越理由＞ (仮称)北袋町1丁目地区防災公園外16公園の整備等において、地盤改良工事の工法の見直し及び地元調整等に不測の日数を要したため。							
8	5	市街地再開発事業費 市街地再開発推進事業	都市局	浦和駅周辺まちづくり事務所	47,112		
＜繰越理由＞ 浦和西口停車場線街路整備事業の用地取得について、地権者との交渉に不測の日数を要したため。							
8	6	土地区画整理費 組合施行等土地区画整理支援事業	都市局	区画整理支援課	2,722,722		
＜繰越理由＞ 補助金の支出先である土地区画整理組合において、地権者等との調整に不測の日数を要したため。							
8	6	土地区画整理費 東浦和第二地区まちづくり推進事業	都市局	東浦和まちづくり事務所	3,000		
＜繰越理由＞ 区12-1号線接続道路工事について、地権者との調整に不測の日数を要したため。							
8	6	土地区画整理費 岩槻駅西口土地区画整理事業	都市局	岩槻まちづくり事務所	127,787		
＜繰越理由＞ 水道布設負担金に係る工事及び建物移転補償について、地権者との調整に不測の日数を要したため。							
9	1	消防費 消防水立整備事業	消防局	消防施設課	25,498		
＜繰越理由＞ 防火水槽設置工事内で行う地盤改良において、特殊な工法を要することが判明し、年度内の完了が見込めないため。							
10	2	小学校費 小学校営繕事業	教育委員会事務局	学校施設課	270,454		
＜繰越理由＞ 大谷小学校及び本太小学校の用地取得において、地権者との交渉に時間を要するため。また、馬宮東小学校プール改修工事において、追加の工事が必要なことから、年度内の完了が見込めないため。							
査定の考え方						要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(一般会計：繰越明許費)

(単位：千円)

事業名 道路新設改良事業外2事業						繰越明許費の変更	
局/部/課 建設局/土木部/道路計画課外1課						〔要求と査定経過〕	
予算書P. 13 8、10款 土木費、教育費						要求 —	
＜事業の目的・内容＞ 繰越明許費の変更を行うものです。						財政局長 —	
繰越明許費の変更を行うものです。						市長 —	
(一般会計：繰越明許費変更) (単位：千円)						査定区分 A	
款	項	事業名	局名	課所名	補正前金額	補正後金額	補正前予算額 —
8 土木費	2 道路橋りょう費	道路新設改良事業	建設局	道路計画課	220,000	1,717,625	/
＜繰越理由＞ 一般国道122号蓮田岩槻バイパス外14路線の道路改良工事等について、道路占用户及び地権者等との調整に不測の日数を要したため。							
8 土木費	4 都市計画費	街路整備事業	建設局	道路計画課	380,000	1,869,613	
＜繰越理由＞ 三橋中央通線(三橋)外15路線の街路築造工事等について、道路占用户及び地権者等との調整に不測の日数を要したため。							
10 教育費	6 社会教育費	文化財保護事業	教育委員会事務局	文化財保護課	51,499	68,395	
＜繰越理由＞ 真福寺貝塚用地について、地権者の移転の遅れにより年度内の取得が見込めないため。							
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。							

(一般会計：債務負担行為)

(単位：千円)

事項 大宮体育館管理業務						債務負担行為の設定	
局/部/課 スポーツ文化局/スポーツ部/スポーツ振興課						〔要求と査定経過〕	
予算書P. 14						要求 —	
＜補正の目的・内容＞ 指定管理者制度を活用しながら、利用者が安全で使いやすい魅力ある体育館になるよう、充実した管理運営を行います。 指定管理期間の満了に伴い、平成30年度以降の指定管理者と協定を締結する必要があることから、債務負担行為の設定を行うものです。						財政局長 —	
＜債務負担行為＞						市長 —	
						査定区分 A	
						補正前予算額 —	
事項	期間	限度額	財源内訳				/
			国県支出金	地方債	その他	一般財源	
大宮体育館管理業務	平成29年度から平成34年度まで	355,100	0	0	12,530	342,570	
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。							

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 国民健康保険事業特別会計						補正額 △ 6,630,016	
局/部/課 ①総務局/人事部/職員課						〔要求と査定経過〕	
局/部/課 ②保健福祉局/福祉部/国民健康保険課						要求 △ 6,630,016	
予算書P. 109						財政局長 △ 6,630,016	
＜事業の目的・内容＞ 国民健康保険の加入者が病気やけがをした場合の給付(自己負担を除く費用の支払)や、加入者が出産又は死亡した場合の一時金の支給を行います。また、特定健診など、加入者の健康の保持増進に役立つ事業を行います。						市長 △ 6,630,016	
						査定区分 A	
						補正前予算額 135,005,545	
＜補正の目的・内容＞ 後期高齢者支援金等について、当初の見込みを上回ったため増額補正を行うとともに、総務管理費、保険給付費、介護納付金及び共同事業拠出金について、当初の見込みを下回ったため減額補正を行うものです。加えて、国民健康保険税等の歳入の決算見込みに合わせて財源更正を行うものです。						/	
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 後期高齢者医療事業特別会計		補正額	△ 43,226
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	133	要求	△ 43,226
<事業の目的・内容> 75歳以上の方と、一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と分担し、制度の円滑な運営のための事務を行います。		財政局長	△ 43,226
		市長	△ 43,226
		査定区分	A
<補正の目的・内容> 埼玉県後期高齢者医療広域連合に支払う負担金のうち、共通経費負担金、保険料等負担金及び保険基盤安定負担金について、当初の見込みを下回ったため、減額補正を行うものです。		補正前予算額	22,062,641
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
会計名 介護保険事業特別会計		補正額	△ 24,000
局/部/課	①総務局/人事部/職員課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②保健福祉局/長寿応援部/介護保険課	要求	△ 24,000
予算書P.	147	財政局長	△ 24,000
<事業の目的・内容> 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付等の事務を行い、制度の円滑な運営を図ります。また、地域支援事業として、要介護認定者となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。		市長	△ 24,000
		査定区分	A
		補正前予算額	84,023,741
<補正の目的・内容> 一般管理費において、職員構成の変動等により不用額が生じるため職員人件費の減額補正を行うとともに、各種通知発送件数が当初の見込みを下回ったため通信運搬費の減額補正を行うものです。また、賦課徴収費において、契約差額により不用額が生じたため委託料の減額補正を行うものです。		査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。	
会計名 用地先行取得事業特別会計		補正額	△ 758
局/部/課	都市局/都市計画部/都市公園課	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	163	要求	△ 758
<事業の目的・内容> 公共若しくは公共用に供する土地、又は公共の利益のために取得する必要がある土地について、あらかじめ用地を取得し事業の円滑な運営とその経理の適正を図ります。		財政局長	△ 758
		市長	△ 758
		査定区分	A
<補正の目的・内容> 各公共用地の先行取得に伴い発生する公債費を支払うための公債管理特別会計繰出金について、減額補正を行うものです。		補正前予算額	3,091,000
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 大宮駅西口都市改造事業特別会計		補正額	△ 18,474
局/部/課	都市局/都心整備部/大宮駅西口まちづくり事務所	繰越明許費の設定	
予算書P.	177	〔要求と査定経過〕	
<p><事業の目的・内容> 大宮駅西口第四地区は、大宮駅西口に位置しながらも都市基盤整備が立ち遅れ、狭あい道路による交通の混乱、建物の老朽化による防災上の不安などの諸問題を抱えています。そこで、これらを解消し、都心地区にふさわしい魅力あるまちづくりを目指すため、土地区画整理事業による都市基盤整備を行います。</p> <p><補正の目的・内容> 大宮駅西口第四地区公園基本設計業務等の契約差額及び、土地区画整理事業においてインフラ工事等が進捗し、使用収益が早まったことにより不用となった中断補償金の減額補正を行うものです。 また、公債管理特別会計において、市債の借入額及び借入利率が当初の見込みを下回ったため、繰出金の減額補正を行うものです。</p>		要求	△ 18,474
		財政局長	△ 18,474
		市長	△ 18,474
		査定区分	A
		補正前予算額	2,255,000
<p>査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。</p>			
会計名 東浦和第二土地区画整理事業特別会計		補正額	△ 384,453
局/部/課	①総務局/人事部/職員課	繰越明許費の設定	
局/部/課	②都市局/まちづくり推進部/東浦和まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	193	要求	△ 384,453
<p><事業の目的・内容> 東浦和第二土地区画整理事業地内76.72haにおいて、土地区画整理事業により、地区内で進行している無秩序な市街地化を防止し、災害に強いまちづくりを目指し、公共施設の整備と宅地の利用増進を図ります。</p> <p><補正の目的・内容> 国庫補助金の減額内示による委託料、工事請負費及び補償費の減額補正を行うとともに、負担金等の減額補正を行うものです。また、公債管理特別会計において、市債の借入額及び借入利率が当初の見込みを下回ったため、繰出金の減額補正を行うものです。</p>		財政局長	△ 384,453
		市長	△ 384,453
		査定区分	A
<p>査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。</p>			
会計名 浦和東部第一特定土地区画整理事業特別会計		補正額	△ 636,633
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	繰越明許費の設定	
予算書P.	215	〔要求と査定経過〕	
<p><事業の目的・内容> 埼玉高速鉄道線浦和美園駅西口周辺の55.88haの区域を対象に、本市の副都心にふさわしい良好な市街地の整備を行うため、土地区画整理事業により道路・公園等の都市基盤施設を整備・改善し、駅周辺の商業・業務機能の集積を図るとともに、豊かな自然環境と調和した魅力ある住環境を形成することを目的とします。</p> <p><補正の目的・内容> 国庫補助金の減額内示による委託料、工事請負費及び補償費の減額補正を行うとともに、役務費、負担金、報酬及び賃金の減額補正を行うものです。また、公債管理特別会計において、市債の借入額及び借入利率が当初の見込みを下回ったため、繰出金の減額補正を行うものです。</p>		要求	△ 636,633
		財政局長	△ 636,633
		市長	△ 636,633
		査定区分	A
		補正前予算額	2,763,000
<p>査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。</p>			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 南与野駅西口土地区画整理事業特別会計		補正額	△ 126,875
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/与野まちづくり事務所	繰越明許費の設定	
予算書P.	235	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 南与野駅西口地区において、「豊かな緑につつまれた公園のようなまち」をまちづくりのテーマに、人と環境に配慮した質の高い駅前広場や都市計画道路等の都市基盤を有する良好な市街地形成を図ります。		要求	△ 126,875
		財政局長	△ 126,875
		市長	△ 126,875
<補正の目的・内容> 国庫補助金の減額内示による工事請負費及び補償費の減額補正を行うものです。また、公債管理特別会計において、市債の借入額及び借入利率が当初の見込みを下回ったため、繰出金の減額補正を行うものです。		査定区分	A
		補正前予算額	1,043,000
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。		
会計名 指扇土地区画整理事業特別会計		補正額	△ 240,806
局/部/課	①総務局/人事部/職員課	繰越明許費の設定	
局/部/課	②都市局/まちづくり推進部/日進・指扇周辺まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	253	要求	△ 240,806
<事業の目的・内容> 指扇地区において、土地区画整理事業により道路・公園等の公共施設の整備・改善を行い、災害に強い安全で快適なまちづくりを目指して、西大宮駅を核とする新たな市街地の形成を図ります。		財政局長	△ 240,806
		市長	△ 240,806
		査定区分	A
<補正の目的・内容> 国庫補助金の減額内示による工事請負費及び補償費の減額補正を行うとともに、負担金等の減額補正を行うものです。また、公債管理特別会計において、市債の借入額及び借入利率が当初の見込みを下回ったため、繰出金の減額補正を行うものです。		補正前予算額	839,000
		査定の考え方	
会計名 江川土地区画整理事業特別会計		補正額	△ 698
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/岩槻まちづくり事務所	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	275	要求	△ 698
<事業の目的・内容> 江川地区は、岩槻区北部及び東部の土地区画整理事業地区と西部の既成市街地に囲まれた、区の中央部(東武野田線の北側)に位置しています。 本地区では土地区画整理事業により、岩槻駅、東岩槻駅を中心とした既成市街地と一体化した良好な市街地の形成を図ります。		財政局長	△ 698
		市長	△ 698
		査定区分	A
<補正の目的・内容> 鑑定手数料の見直し等により、報酬及び役務費の減額補正を行うものです。		補正前予算額	417,000
		査定の考え方	

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(特別会計)

(単位：千円)

会計名 大門下野田特定土地区画整理事業特別会計		補正額	△ 45,964
局/部/課	都市局/まちづくり推進部/浦和東部まちづくり事務所	繰越明許費の設定	
予算書P.	291	〔要求と査定経過〕	
<事業の目的・内容> 埼玉高速鉄道線浦和美園駅西口の南側に位置する3.60haの区域を対象に、本市の副都心にふさわしい良好な市街地の整備を行うため、土地区画整理事業により道路・公園等の都市基盤施設を整備・改善し、魅力ある住環境の形成を図ることを目的とします。		要求	△ 45,964
		財政局長	△ 45,964
<補正の目的・内容> 設計の見直し等により、委託料、工事請負費及び補償費の減額補正を行うものです。また、公債管理特別会計において、市債の借入額及び借入利率が当初の見込みを下回ったため、繰出金の減額補正を行うものです。		市長	△ 45,964
		査定区分	A
		補正前予算額	226,000
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			
会計名 公債管理特別会計		補正額	△ 509,852
局/部/課	財政局/財政部/財政課	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	309	要求	
<事業の目的・内容> 一般会計、特別会計及び企業会計において借り入れた市債の元利償還を一括して行います。また、借換債の発行、減債基金への積立て、当該積立金に係る運用益の経理の明確化など、市債管理事務を適切に行います。		財政局長	△ 509,852
		市長	△ 509,852
<補正の目的・内容> 新規発行した市債の借入額及び借入利率が当初の見込みを下回ったことによる長期借入金利子の減額等のため、減額補正を行うものです。		査定区分	A
		補正前予算額	86,107,000
査定の考え方 要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。			

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

(企業会計)

(単位：千円)

会計名 水道事業会計				補正額 Δ 816,252				
局/部/課 水道局/給水部/水道計画課				継続費の変更				
予算書 水道事業会計補正予算書				〔要求と査定経過〕				
<事業の目的・内容> 市民生活を支えるため、安全で良質な水道水を安定して供給するとともに、地震等の災害や濁水にも強いたくましい水道をつくっていきます。 また、健全経営の下、効率的な施設運営や利用者の視点に立った質の高いサービスの提供を行います。				要求	Δ 816,252			
				水道事業管理者	Δ 816,252			
				市長	Δ 816,252			
<補正の目的・内容> 継続費を設定した2つの事業について、契約差額等による不用額が生じたため、継続費の変更を行うものです。				査定区分	A			
				補正前予算額	45,161,438			
<継続費の変更>								
事業名		年度	年割額			財源内訳		
						補助金	企業債	損益勘定留保資金等
中央監視制御装置更新工事	28	補正前	20,693			0	0	20,693
		補正後	20,693			0	0	20,693
	29	補正前	1,438,635			0	0	1,438,635
		補正後	709,992			0	0	709,992
	30	補正前	1,525,733			0	0	1,525,733
		補正後	812,878			0	0	812,878
計	補正前	2,985,061	0			0	2,985,061	
	補正後	1,543,563	0			0	1,543,563	
事業名		年度	年割額			財源内訳		
						補助金	企業債	損益勘定留保資金等
北部配水場更新事業(配水池築造、管廊布設)	29	補正前	144,720			0	0	144,720
		補正後	57,111			0	0	57,111
	30	補正前	1,080,000	9,250	0	1,070,750		
		補正後	729,474	0	0	729,474		
	31	補正前	807,400	56,590	0	750,810		
		補正後	1,043,589	20,171	0	1,023,418		
	32	補正前	501,600	27,670	0	473,930		
		補正後	495,834	67,392	0	428,442		
	33	補正前	213,400	22,750	0	190,650		
		補正後	269,982	28,697	0	241,285		
	計	補正前	2,747,120	116,260	0	2,630,860		
		補正後	2,595,990	116,260	0	2,479,730		
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満

会計名 下水道事業会計				補正額 Δ 3,362,147																																																																				
局/部/課	①建設局/下水道部/下水道総務課			継続費の変更																																																																				
局/部/課	②建設局/下水道部/下水道財務課			〔要求と査定経過〕																																																																				
局/部/課	③建設局/下水道部/下水道維持管理課			要求	Δ 3,362,147																																																																			
局/部/課	④建設局/下水道部/下水道計画課			局長	Δ 3,362,147																																																																			
局/部/課	⑤建設局/下水道部/下水処理センター			市長	Δ 3,362,147																																																																			
予算書	下水道事業会計補正予算書			査定区分	A																																																																			
<p><事業の目的・内容> 市民の公衆衛生の向上及び都市の健全な発達に寄与し、あわせて公共用水域の水質の保全と浸水の防除に資するため、施設の整備及び維持管理を実施します。</p> <p><補正の目的・内容> 下水道使用水量が当初の見込みを上回るため、流域下水道維持管理負担金や徴収業務に係る委託料の増額補正を行うとともに、国庫補助金の減額内示、契約差額等により不用額が生じるため、各費目の減額補正を行うものです。また、収支額の変更により消費税及び地方消費税の増額補正を行うものです。</p> <p><継続費の変更></p>				補正前予算額 54,447,634																																																																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">年割額</th> <th colspan="3">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国庫補助金</th> <th>企業債</th> <th>損益勘定留保資金等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">公園3号幹線整備事業</td> <td rowspan="2">26</td> <td>補正前</td> <td>200,000</td> <td>65,000</td> <td>135,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>200,000</td> <td>65,000</td> <td>135,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">27</td> <td>補正前</td> <td>600,000</td> <td>195,000</td> <td>405,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>600,000</td> <td>195,000</td> <td>405,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">28</td> <td>補正前</td> <td>790,000</td> <td>256,000</td> <td>534,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>790,000</td> <td>256,000</td> <td>534,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">29</td> <td>補正前</td> <td>1,190,000</td> <td>233,000</td> <td>957,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>1,019,000</td> <td>233,000</td> <td>786,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>補正前</td> <td>2,780,000</td> <td>749,000</td> <td>2,031,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>2,609,000</td> <td>749,000</td> <td>1,860,000</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	年度	年割額	財源内訳			国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等	公園3号幹線整備事業	26	補正前	200,000	65,000	135,000	0	補正後	200,000	65,000	135,000	0	27	補正前	600,000	195,000	405,000	0	補正後	600,000	195,000	405,000	0	28	補正前	790,000	256,000	534,000	0	補正後	790,000	256,000	534,000	0	29	補正前	1,190,000	233,000	957,000	0	補正後	1,019,000	233,000	786,000	0	計	補正前	2,780,000	749,000	2,031,000	0	補正後	2,609,000	749,000	1,860,000	0				
事業名	年度	年割額	財源内訳																																																																					
			国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等																																																																			
公園3号幹線整備事業	26	補正前	200,000	65,000	135,000	0																																																																		
		補正後	200,000	65,000	135,000	0																																																																		
	27	補正前	600,000	195,000	405,000	0																																																																		
		補正後	600,000	195,000	405,000	0																																																																		
	28	補正前	790,000	256,000	534,000	0																																																																		
		補正後	790,000	256,000	534,000	0																																																																		
	29	補正前	1,190,000	233,000	957,000	0																																																																		
		補正後	1,019,000	233,000	786,000	0																																																																		
	計	補正前	2,780,000	749,000	2,031,000	0																																																																		
		補正後	2,609,000	749,000	1,860,000	0																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">年割額</th> <th colspan="3">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国庫補助金</th> <th>企業債</th> <th>損益勘定留保資金等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">下水処理センター施設再構築事業</td> <td rowspan="2">26</td> <td>補正前</td> <td>358,900</td> <td>160,000</td> <td>198,900</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>358,900</td> <td>160,000</td> <td>198,900</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">27</td> <td>補正前</td> <td>380,000</td> <td>150,000</td> <td>230,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>380,000</td> <td>150,000</td> <td>230,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">28</td> <td>補正前</td> <td>519,100</td> <td>220,000</td> <td>299,100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>519,100</td> <td>220,000</td> <td>299,100</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">29</td> <td>補正前</td> <td>1,407,800</td> <td>370,000</td> <td>1,037,800</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>912,800</td> <td>269,500</td> <td>643,300</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>補正前</td> <td>2,665,800</td> <td>900,000</td> <td>1,765,800</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>2,170,800</td> <td>799,500</td> <td>1,371,300</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	年度	年割額	財源内訳			国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等	下水処理センター施設再構築事業	26	補正前	358,900	160,000	198,900	0	補正後	358,900	160,000	198,900	0	27	補正前	380,000	150,000	230,000	0	補正後	380,000	150,000	230,000	0	28	補正前	519,100	220,000	299,100	0	補正後	519,100	220,000	299,100	0	29	補正前	1,407,800	370,000	1,037,800	0	補正後	912,800	269,500	643,300	0	計	補正前	2,665,800	900,000	1,765,800	0	補正後	2,170,800	799,500	1,371,300	0			
	事業名	年度	年割額	財源内訳																																																																				
国庫補助金				企業債	損益勘定留保資金等																																																																			
下水処理センター施設再構築事業	26	補正前	358,900	160,000	198,900	0																																																																		
		補正後	358,900	160,000	198,900	0																																																																		
	27	補正前	380,000	150,000	230,000	0																																																																		
		補正後	380,000	150,000	230,000	0																																																																		
	28	補正前	519,100	220,000	299,100	0																																																																		
		補正後	519,100	220,000	299,100	0																																																																		
	29	補正前	1,407,800	370,000	1,037,800	0																																																																		
		補正後	912,800	269,500	643,300	0																																																																		
	計	補正前	2,665,800	900,000	1,765,800	0																																																																		
		補正後	2,170,800	799,500	1,371,300	0																																																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">年割額</th> <th colspan="3">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国庫補助金</th> <th>企業債</th> <th>損益勘定留保資金等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">鴨川下ポンプ場再構築事業</td> <td rowspan="2">28</td> <td>補正前</td> <td>80,000</td> <td>25,000</td> <td>55,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>80,000</td> <td>25,000</td> <td>55,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">29</td> <td>補正前</td> <td>100,000</td> <td>38,000</td> <td>62,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>61,700</td> <td>30,000</td> <td>31,700</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>補正前</td> <td>180,000</td> <td>63,000</td> <td>117,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>141,700</td> <td>55,000</td> <td>86,700</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	年度	年割額	財源内訳			国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等	鴨川下ポンプ場再構築事業	28	補正前	80,000	25,000	55,000	0	補正後	80,000	25,000	55,000	0	29	補正前	100,000	38,000	62,000	0	補正後	61,700	30,000	31,700	0	計	補正前	180,000	63,000	117,000	0	補正後	141,700	55,000	86,700	0																									
	事業名	年度	年割額	財源内訳																																																																				
国庫補助金				企業債	損益勘定留保資金等																																																																			
鴨川下ポンプ場再構築事業	28	補正前	80,000	25,000	55,000	0																																																																		
		補正後	80,000	25,000	55,000	0																																																																		
	29	補正前	100,000	38,000	62,000	0																																																																		
		補正後	61,700	30,000	31,700	0																																																																		
	計	補正前	180,000	63,000	117,000	0																																																																		
		補正後	141,700	55,000	86,700	0																																																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業名</th> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">年割額</th> <th colspan="3">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国庫補助金</th> <th>企業債</th> <th>損益勘定留保資金等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">鴨川中ポンプ場再構築事業</td> <td rowspan="2">28</td> <td>補正前</td> <td>40,000</td> <td>17,000</td> <td>23,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>40,000</td> <td>17,000</td> <td>23,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">29</td> <td>補正前</td> <td>120,000</td> <td>38,000</td> <td>82,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>102,700</td> <td>46,000</td> <td>56,700</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">計</td> <td>補正前</td> <td>160,000</td> <td>55,000</td> <td>105,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>補正後</td> <td>142,700</td> <td>63,000</td> <td>79,700</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>				事業名	年度	年割額	財源内訳			国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等	鴨川中ポンプ場再構築事業	28	補正前	40,000	17,000	23,000	0	補正後	40,000	17,000	23,000	0	29	補正前	120,000	38,000	82,000	0	補正後	102,700	46,000	56,700	0	計	補正前	160,000	55,000	105,000	0	補正後	142,700	63,000	79,700	0																										
事業名	年度	年割額	財源内訳																																																																					
			国庫補助金	企業債	損益勘定留保資金等																																																																			
鴨川中ポンプ場再構築事業	28	補正前	40,000	17,000	23,000	0																																																																		
		補正後	40,000	17,000	23,000	0																																																																		
	29	補正前	120,000	38,000	82,000	0																																																																		
		補正後	102,700	46,000	56,700	0																																																																		
	計	補正前	160,000	55,000	105,000	0																																																																		
		補正後	142,700	63,000	79,700	0																																																																		
査定の考え方	要求内容及び積算について適正と認められるため、所管局の要求どおり計上しました。																																																																							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%以上100%未満 C:査定率60%以上80%未満
 D:査定率40%以上60%未満 E:査定率40%未満